

【機密性 2 情報】

(様式 1)

日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業 (精神障害分野)
研究開発提案書

コメントの追加 [A1]:

- ①入力欄は指定のない限り変更可能ですが、ページ割については読みやすさにご配慮ください。
- ②入力文字サイズ：原則 10.5 ポイント

研究開発課題名 (英語表記)	〇〇に関する研究開発 Study of 〇〇		
公募名 (事業名)	障害者対策総合研究開発事業 (精神障害分野)		
	公募研究開発課題：精神疾患における薬物療法の治療最適化又は新薬候補化合物に関する研究開発		
研究開発期間	契約締結日～ 令和 x 年 x 月 x 日 (X 年間)		
ヒト全ゲノムシーケンス解析	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない ※いずれかに☑。実施する場合、ヒト全ゲノムシーケンス解析プロトコル様式を提出。		
研究開発代表者	氏名	(フリガナ) 〇〇〇〇 〇〇〇	
		(漢字、ローマ字表記) 〇△ 〇□ Yyyy Yyyyyy	
	研究者番号	12345678	
	所属機関 (正式名称)	〇〇法人〇〇大学	
	住所	〒XXX-XXXX XXXX 県 XXXX 市 XXXX1-2-3	
	電話番号	XX-XXXX-XXXX	
	E-mail	YYY@YY.jp	
	所属部署 (部局)	△△△学部△△△学科	
	役職	△△△	
経理事務担当者氏名	□□ □□	経理担当部署 (部局)・ 連絡先等	〇〇大学管理部〇〇課 電話番号：XX-XXXX-XXXX FAX 番号：XX-XXXX-XXXX E-mail アドレス：YYY@YY.jp
研究開発分担者	氏名	(フリガナ) 〇〇〇〇 〇〇〇 ※全ての分担者について記載	
		(漢字、ローマ字表記) □□ 〇〇 Zzzz Zzzzz	
	研究者番号	98765432	
	所属機関 (正式名称)	〇〇法人△△大学	
	住所	〒XXX-XXXX 〇〇県〇〇市〇〇町	
	電話番号	XX-XXXX-XXXX	
	E-mail	YYY@YY.jp	
	所属部署 (部局)	△△△学部△△△学科	
役職	△△△		
経理事務担当者氏名	□□ □□	経理担当部署 (部局)・ 連絡先等	〇〇大学管理部〇〇課 電話番号：XX-XXXX-XXXX FAX 番号：XX-XXXX-XXXX E-mail アドレス：YYY@YY.jp

※ 研究開発分担者等は全ての分担者について記載してください。また、人数に応じて適宜記入欄を追加してください。

【機密性 2 情報】

各年度別経費内訳

(1) 全体経費

(単位：千円)

大項目		中項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	計
直接経費	1. 物品費	設備備品費					
		消耗品費					
	2. 旅費	旅費					
		3. 人件費 ・謝金	人件費				
	謝金						
	4. その他	外注費					
		その他					
	小計						
間接経費 (上記経費の30%目安)							
合計							

コメントの追加 [A2]:

・不要な研究期間(列)は削除してください。

(2) 機関別経費(直接経費)

(単位：千円)

種別	機関名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計
代表機関						
分担機関1						
分担機関2						
分担機関3						
研究開発費合計額						

(3) 直接経費の具体的な内訳や使用目的

- ・●●研究における●●に用いる●●の購入：●●千円
- ・▲▲研究における▲▲のための支出：▲▲千円

コメントの追加 [A3]:

・主な支出計画について具体的にお示しください。※
この妥当性は審査項目に含まれます。

【機密性 2 情報】

研究組織（研究開発代表者及び研究開発分担者）

	氏名	所属機関 ^{※1}	現在の専門	令和5年度 研究経費 ^{※2} (千円)	エフオ ート (%)
	生年月（年齢：令和5年4 月1日時点）	所属部署（部局） ^{※1}	学位（最終学歴） 学位取得年		
		役職 ^{※1}	役割分担		
研究開発代表者	〇〇 〇〇	〇〇〇〇大学	△△△	X, XXX	XX
	S49/11 (XX)	△△△学部△△△学科	△△博士（〇〇大学） H14年		
		△△△	研究の統括		
研究開発分担者	□□ 〇〇	△□大学	□□□	X, XXX	XX
	S50/11 (XX)	△△△学部△△△学科	〇〇博士（□△大学） H15年		
		□□□	データの解析		
研究開発分担者		(主たる研究場所) ^{※1} △□大学		X, XXX	XX
		△△△学部△△△学科			
		□□□			
計 2 名			研究開発経費合計	X, XXX	

※1 所属機関と主たる研究場所が異なる場合は、主たる研究場所の所属研究機関、所属部署（部局）及び役職も記載してください。

※2 研究費については、直接経費を記載してください。

【機密性 2 情報】

1 研究概要と目的

コメントの追加 [A4]:

■ 研究の目的、必要性及び特色・独創的な点について、適宜文献を引用しつつ、**具体的且つ明確に記載**してください（1 ページ以内）。

コメントの追加 [A5]:

- ①当該研究の特色・独創的な点については、国内・国外での他の研究でどこまで明らかになっているか、どのような部分が残されているのか等を踏まえて記載してください。
- ②研究期間内に「何をどこまで明らかにするか」について明確に記載してください。
- ③当該研究計画に関して現在までに行った研究等、研究の最終的な目標を達成するために必要な他の研究計画、公共研究及び民間研究と当該研究計画との関係を明確にしてください。
- ④文体は「である」調で記載してください。

【機密性 2 情報】

2 研究計画・方法

【2.1 研究開発項目別 研究開発概要】

2.1.1 研究開発項目(1): ○○○○に関する研究

研究開発担当者 氏名: 千代田 次郎 (チヨダ ジロウ)

所属機関・部署・役職: 大手町大学・大学院医学研究科・助手

研究開発項目の概要 (1 ページ以内)

目的: ○○

具体的な研究手段 (内容): ○○

達成される成果:

マイルストーン: 時期: いつ (頃) まで。結果: 研究全体の要となるデータの取得。

2.1.2 研究開発項目(2): ○○○○に関する研究

研究開発担当者 氏名: 栄目戸 太郎 (エイメド タロウ)

所属機関・部署・役職: 大手町大学・大学院医学研究科・教授

研究開発項目の概要 (1 ページ以内)

目的: ○○

具体的な研究手段 (内容): ○○

達成される成果: ○○

マイルストーン: 時期: いつ (頃) まで。結果: 新規性の探求。

コメントの追加 [A6]:

■ 研究目的を達成するために具体的な研究計画及び方法を記載してください (4 ページ以内)。

コメントの追加 [A7]:

- ①全体計画との関連性が明確となる分担研究計画も記載してください。
- ②目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、「本研究における位置づけ」「概要」「目的」「具体的な研究手段 (内容)」「達成される成果」について、研究開発項目ごとに記載してください。

コメントの追加 [A8]:

- ①研究開発項目に応じて、適宜項目を追加または削除してください。
- ②複数年度にわたる研究の場合は、研究全体の計画と年次計画との関係がわかるように記載してください。
- ③臨床研究においては、基本デザイン、目標症例とその根拠・試料及び評価方法を明確に記載してください。
- ④研究の背景となる図や試料文献を本文中に挿入してください。
- ⑤マイルストーンには研究計画上、重要な節目となる到達点とその時期を記載してください。
- ⑥研究が予定どおり進捗しない場合のバックアッププランについても記載してください。
- ⑦原則として、各研究分担者はいずれかの研究開発項目に名前が入ることを確認してください。
- ⑧研究開発担当者は、項目(1)と同じ担当者でも問題ありません。

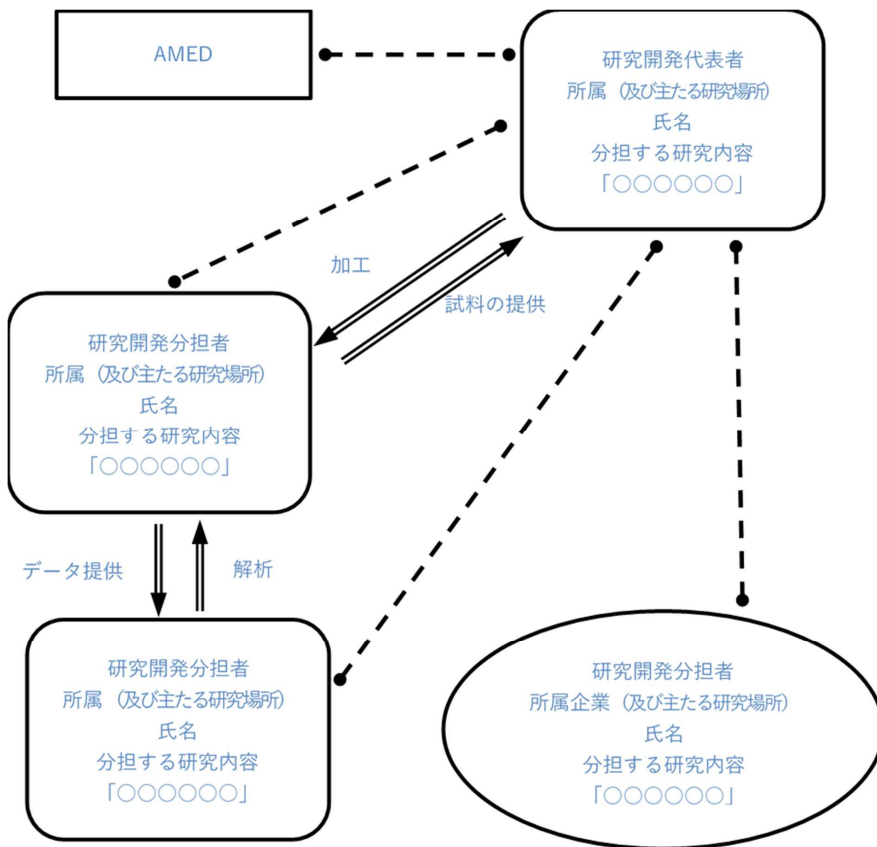
【2.3体制図】

代表機関、分担機関の組織（所属機関と主たる研究場所が異なる場合については、主たる研究場所についても記載）、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。各機関の役割がわかるように記載してください。また、研究開発課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載してください。

コメントの追加 [A10]:
•研究に参画または協力する組織や研究者等の役割を明示してください（解析専門家等も含みます）

【体制図記載例】

- 角丸四角形：大学等
- 楕円：企業
- 長方形：AMED
- 点線矢印：契約
- 二重矢印線：試料・情報等のやり取り、分担



【機密性 2 情報】

3 研究業績

- 「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの（過去5年間）を選択し、直近年度から順に記載してください。また、この提案課題に直接関連した論文・著書については、「●」を付してください。
- 特許権等知的財産権の取得及び申請状況、研究課題の実施を通じた政策提言（寄与した指針又はガイドライン等）を記載してください。

コメントの追加 [A11]:

- Researchmap のテキスト出力を貼り付けていただくことも可能です。

(1) 研究開発代表者： ○○ ○○

<論文・著書>

●M. Marusankaku, J. Aaaa, H. Bbbbb, A. Cccccc, Treatment of Hepatic……, Nature, 2020, 1, 10-20

M. Marusankaku, T. Aaaa, A. Bbbbb, T. Cccccc, Risk factors for Fungal……, Nature, 2019, 2, 17-26

<特許権等知的財産権の取得及び申請状況>

<政策提言>

○○○○○○ガイドライン（○○学会編 XXXX 年）

(2) 研究開発分担者： ○○ ○○

<論文・著書>

●M. Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T. Fffff, Study on Hepatitis……, Nature, 2020, 12, 32-40

M. Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T. Fffff, Study on Malaria……, Nature, 2019, 10, 45-54

(Researchmap のテキスト出力を貼り付けた例)

Non-negligible collisions of alkali atoms with background gas in buffer-gas-free cells coated with paraffin

Applied Physics B-Lasers and Optics 122(4) 81-1-81-6 2020年3月

Laser frequency locking with 46 GHz offset using an electro-optic modulator for magneto-optical trapping of francium atoms

Applied Optics 55(5) 1164-1169 2020年2月

Atomic spin resonance in a rubidium beam oblique

【機密性 2 情報】

4 研究費の応募・受入等の状況・エフォート

- 本研究開発課題の研究開発代表者の応募時点における、(1) 応募中の研究費(国内外を問わず、競争的研究費のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費等の研究資金を含む。以下同じ。)(2) 採択されている研究費(実施中の研究費・実施予定の研究費)、(3) その他の活動について、次の点に留意し記載してください。なお、複数の研究費を記載する場合は、線を引いて区別して記載してください。
- 「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100%とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率(%)を記載してください。
- 「応募中の研究費」欄の先頭には、本研究開発課題を記載してください。

研究開発代表者：

(1) 応募中の研究費(令和 年 月 日時点)

資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究開発代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	令和5年度の研究経費(直接経費) [期間全体の額(千円)]	エフォート	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由
【本研究開発課題】 (R5~R8)	療法の治療最適化又は新薬候補化合物に関する研究開発		6,000 [18,000]	20	(総額 21,000 千円) *
科学研究費補助金・科学的萌芽研究(R5~R7・日本学術振興会)	依存性に関する調査研究(○○○○)	代表	3,000 [9,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 9,000 千円) *
令和5年度○○財団研究助成金(R5・○○財団)	●●と□□の研究(○○○○)	分担	1,000 [1,000]	5	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。

研究開発課題全体(直接経費)の総額
【例】(6,000千円(代表) + 1,000千円(分担))
× 3年間 = 21,000千円

申請者本人への配分予定額(直接経費)

研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額(直接経費)(予定額)

上欄と同様に研究開発代表者の場合、総額を記載

コメントの追加 [A12]:
◆公募課題 1 → R8
◆公募課題 2 → R7

【機密性2情報】

(2) 採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和 年 月 日時点）

（注：本研究開発課題の研究開始年度前に終了する研究費は含みません）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	令和5年度の研究経費（直接経費） [期間全体の額] (千円)	エフォート (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由
令和3年度〇〇財団研究助成金 (R3・〇〇財団)	●●と□□の研究 (〇〇〇〇)	代表	1,000 [1,000]	5	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 5,000千円) *
〇〇事業 (R3~R5・AMED)	●●と□□の研究 (〇〇〇〇)	分担	1,000 [5,000]	10	本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。

* () 内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記載してください。

(3) その他の活動 エフォート : 50 %

コメントの追加 [A13]:

「その他の活動」のイメージ（考え方の整理）

【例】

診療	エフォート : 20%
教育	エフォート : 10%
社会サービス	エフォート : 5%
その他（学内事務等）	エフォート : 15%

【機密性 2 情報】

5 これまでに受けた研究費とその成果等

- 本欄には、研究代表者及び研究分担者がこれまでに受けた研究費（所属機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受け入れている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、(1)【AMED 事業】と(2)【それ以外の研究費】に分けて、次の点に留意し記述してください。
- AMED 事業とそれ以外の研究費は区別して記載してください。
- それぞれの研究費ごとに、資金制度名、期間（年度）、研究開発課題名、研究開発代表者又は研究開発分担者の別、研究経費（直接経費）を記載してください。また、研究成果及び中間・事後評価（当該研究費の配分機関が行うものに限る。）結果を簡潔に記述してください。

（記載項目）

資金制度名：
期間（年度）： 年度～ 年度
研究開発課題名：
研究開発代表者又は研究開発分担者の別：
研究開発経費（直接経費）： 千円
研究成果及び中間・事後評価結果：

研究開発代表者：

(1) 【AMED 事業】

・ AMED ○○事業 (A)、R1～R3、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
××××の成果を得た。

・ AMED ○○事業 (B)、R2～R4、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
××××の成果を得た。

(2) 【それ以外の研究費】

・ 基盤研究 (B)、H29～R1、「○○に関する研究」、代表者、40,000 千円
××××の成果を得た。

研究開発分担者：

(1) 【AMED 事業】

(2) 【それ以外の研究費】

6 特記事項

- この項目は、AMED として概要を把握するために記載していただくもので、別途公募要領に特記事項として条件が付されない限りは、採否に影響はありません。なお、今後の AMED 事業運営に資する研究動向の分析等に利用させていただくとともに、研究開発課題が特定されないかたちで（例：事業やプログラムごとの単位等で）分析結果を公開させていただく場合があります。）

- (1) 研究開発課題を進めるうえで、患者・市民参画（PPI：patient and public involvement）の取組を行っている場合、あるいは行う予定の場合には、その計画や実施方法等について記載してください。
- (2) 本研究開発課題を実施するにあたり、患者等の研究への参加、データ取得等を予定している場合には、その予定される人数（概数で可）を記載してください。
- (3) 【事業ごとに 2. 研究計画・方法で記載している項目以外で、研究成果の目安となる数値指標等があれば、記載できるように項目を設定してください。】
例：本研究で得られたデータについて、データベースへの登録やデータシェアリングを予定している場合には、その概要を記載してください。
- (4) 国内の子会社から国外の親会社に本研究開発課題の成果の承継を予定している場合は、その概要を記載してください

(1) 患者・市民参画（PPI：patient and public involvement）の取組について

患者・市民参画の取組：

本研究開発課題にて行う〇〇の臨床試験のプロトコールを作成するにあたっては、〇〇の患者団体との対話を通じて、〇〇に関する患者や家族側の意見を参考にする。

(2) 患者等の研究への参加、データ取得等の予定について

〇〇についての臨床研究に〇名が参加予定。

〇〇の解析に用いるデータ・サンプルについて x 名から提供される予定。

(3) その他の研究成果の目安となる数値指標等について

本研究で得られた結果について、〇〇のデータベースに登録予定。

(4) 国内の子会社から国外の親会社への本研究開発課題の成果の承継予定について

本研究で得られた結果について、社内規定により海外の親会社に移転予定。